

# 宮崎県感染症週報

宮崎県健康増進課感染症対策室・宮崎県衛生環境研究所

## 宮崎県第33週の発生動向

### トピックス

・**新型コロナウイルス感染症**(指定感染症)の報告が33例あった。第32週目までの届出は261例であり、届出総数は294例となった。

### 全数報告の感染症 (33週までに新たに届出のあったもの)

1類感染症：報告なし。2類感染症：結核3例。3類感染症：腸管出血性大腸菌感染症1例。  
4類感染症：報告なし。5類感染症：劇症型溶血性レンサ球菌感染症1例、梅毒1例。

	疾患名	報告保健所	年齢群	性別	病型・類型	症状等
2類	結核	宮崎市	80歳代	女	肺結核	咳、痰、呼吸困難
		都城	90歳代	女	肺結核	—
		延岡	80歳代	女	肺結核及び気管支結核	ふらつき
3類	腸管出血性大腸菌感染症	宮崎市	0~4歳	男	—	水様性下痢、血便、O26(VT1)
5類	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	宮崎市	70歳代	女	—	ショック、腎不全、DIC、軟部組織炎、中枢神経症状
	梅毒	宮崎市	20歳代	男	早期顕症梅毒Ⅱ期	梅毒性バラ疹

### 指定感染症 (33週までに新たに届出のあったもの)

疾患名	報告保健所	報告数	年齢群							症状
			10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	
新型コロナウイルス感染症	宮崎市	11例	4	1	1	2	2		1	発熱、咳、全身倦怠感等
	都城	3例	1			2				
	延岡	3例		1	1			1		
	高鍋	5例			2		1	1	1	
	高千穂	1例						1		
	日向	10例	7		1	1	1			

### 定点把握の対象となる5類感染症

・定点医療機関からの報告総数は194人(定点当たり6.1)で、前週比62%と減少した。なお、前週に比べ増加した主な疾患は特になく、減少した主な疾患はA群溶血性レンサ球菌咽頭炎と感染性胃腸炎、ヘルパンギーナであった。

#### ★インフルエンザ・小児科定点からの報告★

##### 【A群溶血性レンサ球菌咽頭炎】

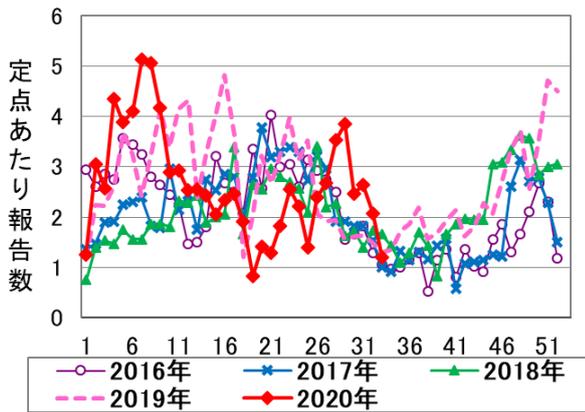
報告数は42人(1.2)で、前週比58%と減少した。例年同時期の定点当たり平均値\*(1.3)の約0.9倍であった。延岡(2.8)、日南(2.7)、宮崎市(1.5)保健所からの報告が多く、年齢群別は別グラフに示す。

##### 【感染性胃腸炎】

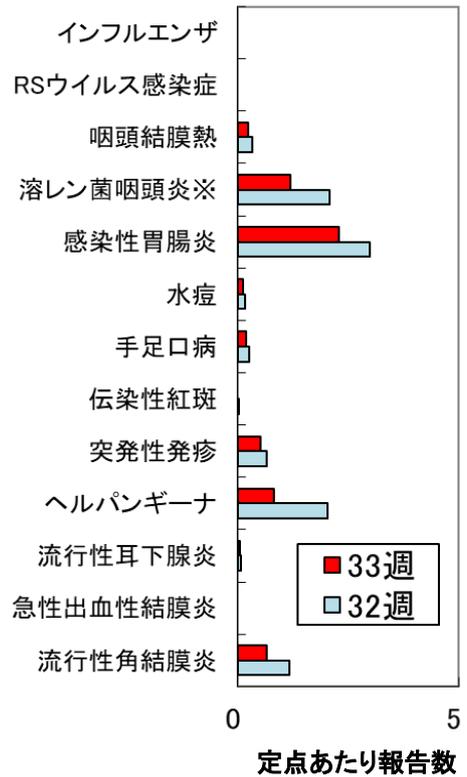
報告数は80人(2.3)で、前週比76%と減少した。例年同時期の定点当たり平均値\*(6.0)の約0.4倍であった。日向、中央(4.0)保健所からの報告が多く、年齢群別は1~4歳が全体の約半数を占めた。

\* 過去5年間の当該週、前週、後週(計15週)の平均

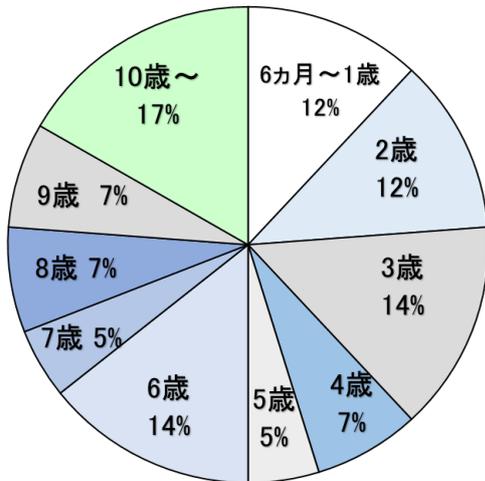
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 発生状況



《前週との比較》

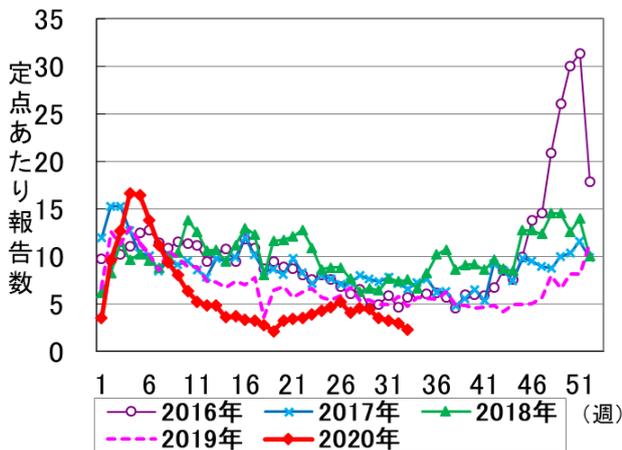


A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 年齢群別割合

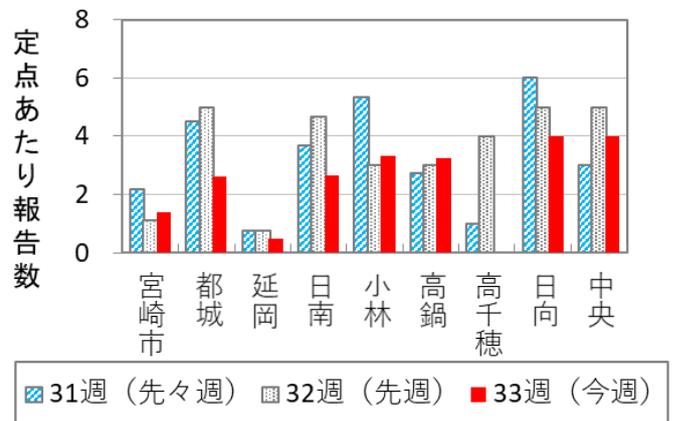


※ A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

感染性胃腸炎 発生状況



感染性胃腸炎 保健所別推移(3週分)



★基幹定点からの報告★ 報告なし。

★保健所別 流行警報・注意報レベル基準値以上の疾患★ なし。

□病原体検出情報（衛生環境研究所微生物部 令和2年8月17日までに検出）

★細菌

同定細菌名	年齢(歳)	性別	採取月日	臨床症状等	検出材料	同定日
<i>Salmonella</i> Thompson(O7:k:1,5)	0～4歳	女	2020.7.27	発熱(38.4℃)、胃腸炎(出血性下痢、腹痛)	便	2020.8.1
<i>Salmonella</i> Corvallis (O8:z4,z23:-)	0～4歳	女	2020.7.27	発熱(39.0℃)、胃腸炎(水様性下痢、血便)	便	2020.8.4
EPEC(O26:H11)	5～9歳	女	2020.7.31	胃腸炎(下痢、血便、腹痛)	便	2020.8.13

★ウイルス 報告なし。

🇯🇵 全国 2020 年第 32 週の発生動向

□ 全数報告の感染症（全国第 32 週）

1類感染症	報告なし					
2類感染症	結核	240 例				
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症	62 例				
4類感染症	E 型肝炎	5 例	A 型肝炎	2 例	つつが虫病	1 例
	日本紅斑熱	8 例	マラリア	1 例	レジオネラ症	62 例
5類感染症	アメーバ赤痢	3 例	ウイルス性肝炎	1 例	カルバペネム耐性腸内細菌感染症	18 例
	急性弛緩性麻痺	1 例	急性脳炎	2 例	クリプトスポリジウム症	1 例
	クロイツフェルト・ヤコブ病	2 例	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	5 例	後天性免疫不全症候群	5 例
	侵襲性肺炎球菌感染症	13 例	水痘（入院例）	2 例	梅毒	36 例
	破傷風	2 例	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	1 例	百日咳	9 例

※新型コロナウイルス感染症の全国の報告数について、現在、発生届の報告を新システム(新型コロナウイルス感染者等情報把握・管理支援システム(HER-SYS))へ移行中のため、移行が終了するまで掲載を控えさせていただきます。

□ 定点把握の対象となる 5 類感染症

定点医療機関当たりの患者報告総数は前週比 96%とほぼ横ばいであった。なお、前週と比較して増加した主な疾患は、RSウイルス感染症と手足口病、ヘルパンギーナで、減少した主な疾患は感染性胃腸炎と流行性耳下腺炎であった。

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の報告数は1,940人(0.6)で前週比89%と減少した。例年同時期の定点当たり平均値\*(1.2)の約0.5倍であった。福岡県(2.7)、鳥取県(2.3)、宮崎県(2.1)からの報告が多く、年齢群別では2歳から6歳が全体の約6割を占めた。

ヘルパンギーナの報告数は2,249人(0.7)で前週比159%と増加した。例年同時期の定点当たり平均値\*(2.2)の約0.3倍であった。熊本県(8.5)、佐賀県(8.3)、福岡県(5.2)からの報告が多く、年齢群別では1歳から2歳が全体の約7割を占めた。

\* 過去5年間の当該週、前週、後週（計15週）の平均

宮崎県 感染症情報

(71定点医療機関)

2020年 第33週(08月10日～08月16日)

疾病名		第32週	第33週	宮崎市	都城	延岡	日南	小林	高鍋	高千穂	日向	中央
インフルエンザ	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
RSウイルス 感染症	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
咽頭結膜熱	報告数	12	8	7							1	
	定点当り	0.33	0.23	0.70	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.25	0.00
A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎	報告数	75	42	15	2	11	8	4	1	1		
	定点当り	2.08	1.20	1.50	0.40	2.75	2.67	1.33	0.25	1.00	0.00	0.00
感染性胃腸炎	報告数	108	80	14	13	2	8	10	13		16	4
	定点当り	3.00	2.29	1.40	2.60	0.50	2.67	3.33	3.25	0.00	4.00	4.00
水痘	報告数	6	4	1	1	1		1				
	定点当り	0.17	0.11	0.10	0.20	0.25	0.00	0.33	0.00	0.00	0.00	0.00
手足口病	報告数	9	7	1	1	2	1				2	
	定点当り	0.25	0.20	0.10	0.20	0.50	0.33	0.00	0.00	0.00	0.50	0.00
伝染性紅斑	報告数	1										
	定点当り	0.03	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
突発性発しん	報告数	24	18	6		3	4	1	1		2	1
	定点当り	0.67	0.51	0.60	0.00	0.75	1.33	0.33	0.25	0.00	0.50	1.00
ヘルパンギーナ	報告数	73	29		15	6	6			2		
	定点当り	2.03	0.83	0.00	3.00	1.50	2.00	0.00	0.00	2.00	0.00	0.00
流行性耳下腺炎	報告数	3	2	1			1					
	定点当り	0.08	0.06	0.10	0.00	0.00	0.33	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
急性出血性結膜炎	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00						
流行性角結膜炎	報告数	7	4	4								
	定点当り	1.17	0.67	1.33	0.00	0.00						
細菌性髄膜炎	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
無菌性髄膜炎	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
マイコプラズマ 肺炎	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
クラミジア肺炎	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	

インフルエンザ定点:58、小児科定点:35(インフルエンザ定点を兼ねる)、眼科定点:6、基幹定点:7

●全数把握対象疾患累積報告数(2020年第1週～33週)

2類感染症	結核	110例(3)		
	3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症	16例(1)	
4類感染症	E型肝炎	1例	A型肝炎	5例
	つつが虫病	7例	日本紅斑熱	3例
5類感染症	アメーバ赤痢	5例	ウイルス性肝炎	1例
	急性脳炎	1例	クロイツフェルト・ヤコブ病	2例
	後天性免疫不全症候群	4例	侵襲性インフルエンザ菌感染症	2例
	水痘(入院例)	6例	梅毒	11例(1)
	破傷風	3例	百日咳	37例
指定感染症	新型コロナウイルス感染症	294例(33)		

( )内は今週届出分、再掲